

研究実施のお知らせ

2025 年 1 月 23 日 ver.1.1

研究課題名

初回膝蓋骨脱臼患者における膝蓋骨不安定症に移行する危険因子

研究の対象となる方

2007 年から 2021 年の間に受傷した初回膝蓋骨脱臼に対し保存治療を行い、初回受傷後から 2 年以上の保存治療を受けた方

研究の目的・意義

初回膝蓋骨脱臼に対し、保存治療を受ける場合と外科的治療を行う場合がありますがどちらを選択するかについては確固たる基準がありません。初回受傷後にどちらの治療を行うか適切な選択ができればスポーツや就労などの社会活動への早期復帰が期待できます。

膝蓋骨脱臼についての危険因子は様々な報告があります。また、我々は膝蓋骨検査器を用いた膝蓋骨不安定性についての新たな評価を通常診療の中で行いデータを収集しています。膝蓋骨検査器は従来 X 線で行われていた評価とは異なり、被爆を要さない、膝完全伸展位で評価できる、軟部組織の硬さを評価できるといった利点があります。今回、膝蓋骨検査器を用いたデータと従来行われている膝蓋骨脱臼の評価を行うことで保存治療が奏功せず手術が必要となった初回膝蓋骨脱臼患者の特徴を評価し、膝蓋骨不安定症を発症する危険因子を明らかにすることを目的とします。

研究の方法

研究は当院で初回膝蓋骨脱臼に対し保存治療を実施された患者様のカルテのデータを用いて実施します。身体所見および画像所見(X 線、CT、MRI)や膝蓋骨検査器を用いたデータなどを解析し手術治療に移行した患者様の要因を解析します。

本研究で収集した個人情報には島根大学整形外科学講座内の厳重に管理されたコンピュータに保管します。新たに識別番号を設け、個人特定できないよう配慮します。また収集した生データの外部持ち出しは行いません。

本データは最終公表を行ってから少なくとも 10 年間保管し、以後研究対象者の識別が不可能な状態で廃棄します。

研究の期間

2024年1月4日～2027年3月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座 内尾祐司

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年3月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座 内尾祐司

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2242 FAX 0853-20-2236